

2017年5月3日(祝) ABCD組 暁星小学校校庭 開場8:00 設営8:00(AB組全チーム1名) 8分-2分-8分

	組	A面	審判	組	B面	審判	
1	9:00 A	FCとんぼ	FC落合A	A2	B ヴィトーリア目黒	FCトリプレッタB	B2
2	9:20 A	金富FC A	落一小ドリームス	A1	B 暁星アストラJr.	五本木FC	B1
3	9:40 A	FCとんぼ	大岡山FC	A4	B 菅刈SC	自由が丘SC B	B4
4	10:00 A	FC落合A	金富FC A	A3	B ヴィトーリア目黒	暁星アストラJr.	B3
5	10:20 A	落一小ドリームス	大岡山FC	A6	B FCトリプレッタB	菅刈SC	B6
6	10:40 A	FCとんぼ	金富FC A	A5	B 五本木FC	自由が丘SC B	B5
7	11:00 A	FC落合A	落一小ドリームス	A8	B ヴィトーリア目黒	菅刈SC	B8
8	11:20 A	金富FC A	大岡山FC	A7	B FCトリプレッタB	五本木FC	B7
9	11:40 A	FCとんぼ	落一小ドリームス	A10	B 暁星アストラJr.	自由が丘SC B	B10
10	12:00 A	FC落合A	大岡山FC	A9	B ヴィトーリア目黒	五本木FC	B9
11	12:20 C	FC OCHISAN	ラスカル千駄木	A12	B 暁星アストラJr.	菅刈SC	B12
12	12:40 C	千駄ヶ谷FC	不動小SC A	A11	B FCトリプレッタB	自由が丘SC B	B11
13	13:00 C	上目黒FC	猿楽FC	A14	B 五本木FC	菅刈SC	B15
14	13:20 C	FC OCHISAN	千駄ヶ谷FC	A13	B ヴィトーリア目黒	自由が丘SC B	B13
15	13:40 C	ラスカル千駄木	上目黒FC	A16	B FCトリプレッタB	暁星アストラJr.	B14
16	14:00 C	不動小SC A	猿楽FC	A15	D 鷹の子SC	FC WASEDA	B17
17	14:20 C	FC OCHISAN	上目黒FC	A18	D 下目黒田道FC	東根JSC	B16
18	14:40 C	ラスカル千駄木	不動小SC A	A17	D 鷹の子SC	渋谷東部JFC B	B19
19	15:00 C	千駄ヶ谷FC	猿楽FC	A20	D FC WASEDA	下目黒田道FC	B18
20	15:20 C	FC OCHISAN	不動小SC A	A19	D 東根JSC	渋谷東部JFC B	B21
21	15:40 C	千駄ヶ谷FC	上目黒FC	A22	D 鷹の子SC	下目黒田道FC	B20
22	16:00 C	ラスカル千駄木	猿楽FC	A21	D FC WASEDA	東根JSC	B23
23	16:20 C	不動小SC A	上目黒FC	A25	D 下目黒田道FC	渋谷東部JFC B	B22
24	16:40 C	FC OCHISAN	猿楽FC	A23	D 鷹の子SC	東根JSC	B25
25	17:00 C	ラスカル千駄木	千駄ヶ谷FC	A24	D FC WASEDA	渋谷東部JFC B	B24

2017年5月4日(祝) EFGH組 暁星小学校校庭 開場8:00 設営8:00(EF組全チーム1名) 8分-2分-8分

	組	A面	審判	組	B面	審判	
1	9:00 E	FC BONOS	渋谷セントラル	A2	F 戸山SC	油面SC	B2
2	9:20 E	月光原SC	自由が丘SC A	A1	F 不動小SC B	SK FC	B1
3	9:40 E	FC BONOS	FC落合B	A4	F 戸山SC	FC目黒原町	B4
4	10:00 E	渋谷セントラル	月光原SC	A3	F 油面SC	不動小SC B	B3
5	10:20 E	自由が丘SC A	FC落合B	A6	F SK FC	FC目黒原町	B6
6	10:40 E	FC BONOS	月光原SC	A5	F 戸山SC	不動小SC B	B5
7	11:00 E	渋谷セントラル	自由が丘SC A	A8	F 油面SC	SK FC	B8
8	11:20 E	月光原SC	FC落合B	A7	F 不動小SC B	FC目黒原町	B7
9	11:40 E	FC BONOS	自由が丘SC A	A10	F 戸山SC	SK FC	B10
10	12:00 E	渋谷セントラル	FC落合B	A9	F 油面SC	FC目黒原町	B9
11	12:20 G	トラストユナイテッド	FC千代田	A12	H FCトリプレッタ	SCシクス	B12
12	12:40 G	FC GRASSROOTS	金富FC B	A11	H 渋谷東部JFC A	淀橋FC	B11
13	13:00 G	ソレイユFCjr	烏森SC	A14	H FCトリプレッタ	落四SC	B14
14	13:20 G	トラストユナイテッド	FC GRASSROOTS	A13	H SCシクス	渋谷東部JFC A	B13
15	13:40 G	FC千代田	ソレイユFCjr	A16	H 淀橋FC	落四SC	B16
16	14:00 G	金富FC B	烏森SC	A15	H FCトリプレッタ	渋谷東部JFC A	B15
17	14:20 G	トラストユナイテッド	ソレイユFCjr	A18	H SCシクス	淀橋FC	B18
18	14:40 G	FC千代田	金富FC B	A17	H 渋谷東部JFC A	落四SC	B17
19	15:00 G	FC GRASSROOTS	烏森SC	A20	H FCトリプレッタ	淀橋FC	B20
20	15:20 G	トラストユナイテッド	金富FC B	A19	H SCシクス	落四SC	B19
21	15:40 G	FC GRASSROOTS	ソレイユFCjr	A22			
22	16:00 G	FC千代田	烏森SC	A21			
23	16:20 G	金富FC B	ソレイユFCjr	A25			
24	16:40 G	トラストユナイテッド	烏森SC	A23			
25	17:00 G	FC千代田	FC GRASSROOTS	A24			

2017年5月5日(祝) 暁星小学校校庭 開場9:00 設営9:00 10分-5分-10分

		A面	審判		B面	審判	
1	10:00 1回戦	A1	H2	A面2	1回戦 H1	A2	B面2
2	10:30 1回戦	B1	G2	A面1	1回戦 G1	B2	B面1
3	11:00 1回戦	C1	F2	A面4	1回戦 F1	C2	B面4
4	11:30 1回戦	D1	E2	A面3	1回戦 E1	D2	B面3
5	12:00 2回戦	A面①勝	A面②勝	A面6	2回戦 B面①勝	B面②勝	B面6
6	12:30 2回戦	A面③勝	A面④勝	A面5	2回戦 B面③勝	B面④勝	B面5
7	13:00 準決勝	A面①負	A面②負	相互	準決勝 B面①負	B面②負	相互
8	13:30 準決勝	A面⑤勝	A面⑥勝	本部	準決勝 B面⑤勝	B面⑥勝	本部
9	14:00 準決勝	A面③負	A面④負	相互	準決勝 B面③負	B面④負	相互
10	14:30 決勝	A面⑧勝	B面⑧勝	本部	3決 A面⑧負	B面⑧負	本部

15:00 表彰式 片付け:ベスト4チーム



# 2017 第7フロックバーモントカップ フットサル大会

## 1. 競技規則

当該年度日本協会制定のフットサル競技規則に準ずる。  
日本協会などが行う15歳以下のフットサル競技会における規則を適用する。  
ただし、連盟大会等項および各大会で定められた「大会等項細則」が優先する。

## 2. 競技会規定

以下の項目については本大会の規定を定める。

### I. 競技のフィールド

- ①フィールドの長さ(タッチライン)は32m、幅(ゴールライン)は16mを基本とし(第7フロック各会場条件により合わせる)。
- ②ペナルティエリア等…ペナルティエリア四分円の半径:5m、ペナルティマーク:5m、交代ゾーン4m
- ③戦術指示はその都度ベンチのただ1名の指導者が伝えることが出来る。

### II. ボール

フットサル用3号球、フィールドの状態により適正な空気圧とする。

### III. 競技者の数

- ①5人の競技者(うち1人はゴールキーパー)が試合に出場する。
- \*一方のチームが3人に満たない場合は試合を開始しない、試合中の負傷者・退場者は即時補充する。
- \*試合進行中および終了時、フィールド上に3人未満の場合は、試合は不成立とする。
- なお、主催の許可を得て、用具を正すまたは負傷の処置で一時的に3人未満の場合はその限りではない。
- 本項は、早期復帰することが条件となる。指揮の見通しがたかない場合は主催の判断で競技を終結させる。
- \*試合開始時から試合終了時まで、2人以上3人以内のチーム役員(登録用紙に記載された役員)がベンチにいなければならない。(内1名は指導者資格保持者でなければならない)
- 例外として、次試合の審判対応準備を行うための退席により、1名となることは認められる。
- ②試合に出場出来る競技者は試合当日のメンバー表登録者で、人数に制限はない。
- ③フィールドプレーヤーは交代ゾーンからいつでも自由な交代が出来るが、ゴールキーパーの交代は主催に通知し、試合の停止中に行う。交代要員はユニフォームと異なる色(ピンス等)を着用する。

### IV. 競技者の用具(ユニフォーム)

- ①当該年度の日本サッカー協会「ユニフォーム規定」に則る。
- ②選手番号は規定(背面:縦25cm-35cm、前面:縦10cm-15cm)サイズを適宜縮小することができる。
- ③番号表示はシャツの背面及び前面とする。シューズには表示を推奨する。
- ④ユニフォームのメーカーロゴの選り、スポンサーのライン数は言及しない。
- ⑤当日の対戦相手とユニフォームの色確認を用具チェック前に行っておくこと。
- ⑥ゴールキーパーの予期せぬ事態でのフィールドプレーヤーとの交代の場合、試合で使用していない正副いずれかのシャツで本人の番号であれば着用可能。それが難しい場合は番号無しの安全なジャージ等の着用を認める。
- ⑦ゴールキーパーの交代は下記「フットサル競技規則」第3条「競技者の数」を参照
- ⑧登録外の選手がベンチ入り(応援のため)する場合、登録選手および交代要員とは区別できる服装にすること。
- ⑨ユニフォームの選手番号は、選手ごとに固有の番号とし、試合毎に変更することができる。

### V. 審判

試合は主催1人、第2審判1人で運営される。(第3審判、タイムキーパーは第7フロック大会では無しとする。)  
審判員の着用を必須とする。  
担当試合の終了後、速やかにコート本部に結果報告、提出すること。

### VI. 試合時間

予選リーグ 8-2-8 のランニングタイム  
決勝トーナメント 10-5-10のランニングタイム

## 3. 警告・懲罰および再試合など

- I. 期間中に累積警告を2回受けた選手は、次の1試合は出場停止となる。  
フロック大会での警告・退場・退席の処分は中央大会には持ち越さない。
- II. 試合において退場、退席を命じられた選手、役員は、自動的に次の1試合に出場できず、  
それぞれ別の処置については少年サッカー連盟規律フェアプレー委員会において決定する。  
競技者が退場を命じられた場合は、その競技者のチームは交代要員の中から競技者を補充する。  
主催は競技者が補充されようとしている間は、試合を停止する。
- III. 試合が一方または両方のチームの責任なき事由(天災・悪天候・高気温・施設側または大会運営事由など)により開催不能または終結となった場合は原則「再試合」とする。  
⇒ 再試合の日時・試合会場・審判員・選手登録などは新たに設定することができる。  
なお大会本部および当該チーム合意のもと、やむを得ない事情により再試合が不可の場合は次による。  
※開催不能の場合または中止の場合、フロック委員長へ状況を速やかに報告するものとする。  
フロック委員長主導にて役員にて協議し、その後の処置を決定する。
- IV. 試合が一方あるいは両方のチームの責任における事由(選手証不携帯、人数不足、暴力行為、試合拒否など)により開催不能または中止となった場合は以下の対応とする。  
A. 一方のチーム責任による、開催不能もしくは中止の場合  
- 放棄試合として、不戦敗(0-5)扱いとする。  
B. 両方のチーム責任による、開催不能もしくは中止の場合  
- 無効試合として、原則「再試合」とする。ただし、大会本部および当該チーム合意のもと、やむを得ない事情により再試合が難しいと判断される場合次に進むチームをチーム代表者のくじにより決定する。  
上記のようなケースが発生した場合、事由内容によっては懲罰が与えられることがある。  
重大事由の場合、没収試合として当該チームの全記録を抹消することもある。
- V. 試合会場本部で判断がでない事象が発生した場合は、速やかにフロック委員長に確認を取る。  
万一、フロック委員長に連絡が取れない場合は、予定通り試合を行うがフロック委員長預かりとする。
- VI. 本協会諸規程および本記載事項にない事例に関しては、規律フェアプレー委員会にて決定する。

## 5. 熱中症対策

- 日本サッカー協会の「熱中症対策ガイドライン」に従った対応を各会場で行う事を必須とする。
- WBGT=31 (人工芝は28)以上となる時刻に、試合を止めない。(キックオフ時間を設定しない。)
- WBGT=28 (人工芝は25)以上となる時刻に試合時間に含まれる場合は両ベンチ・補助審判等部分に日影を作り、水やスポーツドリンク、経口補水液等を用意し、試合にはCooling Breakを設ける。
- WBGT=25 (人工芝は22)以上の場合には飲水タイムを行う(Cooling Breakを行っても良い)
- やむを得ず行う場合は「JFA熱中症対策(A+B)」を讀した上でCooling Breakを必ず行う。
- 中止や延期の判断は試合開始前もしくはハーフタイムに際し、プレー中の対応・変更はしない。
- 中止や延期の判断は試合前は本部が決定し、試合中は主催が判断し本部と協議の上、前半で試合を終了する。
- 中止した試合はグループ担当と役員が協議の上で替え日を決める。前半で終了した試合の代替日は後半から行う。
- 各グループは試合の度に当日の「本部」の役割を担うものを複数決定する。
- 運営担当者は必ず(黒球式)WBGT計測器を持参する。WBGT測定器がその会場に無い場合は事前に本部に確認する。(事前に担当者に確認が必要)
- 計測器は必ずピッチ上で計測器の黒球が日影に落ちないよう、選手の身長2/3程の高さに設置(吊下げか三脚に固定)する。(150cm平均と仮定した場合約100cmの高さ…コーナークラックの旗の下紐に引く掛けた約1mに作る…目安)
- 全ての試合のキックオフ直前とハーフタイム時に計測を行い、運営担当者は結果報告書の指定の欄にキックオフ時とハーフタイム時それぞれのWBGT指数を記載する。
- \*主催はWBGT指数に該当した場合、「本部による決定で試合中止」や「試合中選手が熱中症になる可能性が起きたのでハーフタイムで中断し、以降は…」等を審判報告書の「その他の報告事項」欄に記載する。

## 参考資料(日本サッカー協会より抜粋)

- フットサル競技規則 [http://www.jfa.jp/documents/pdf/futsal/law\\_futsal.pdf](http://www.jfa.jp/documents/pdf/futsal/law_futsal.pdf)
- 15歳以下のフットサル競技会における規則 [http://www.jfa.jp/documents/pdf/futsal/law\\_futsal\\_100329.pdf](http://www.jfa.jp/documents/pdf/futsal/law_futsal_100329.pdf)
- JFA熱中症対策ガイドライン [http://www.jfa.jp/about\\_jfa/report/PDF/k20160310\\_0.pdf](http://www.jfa.jp/about_jfa/report/PDF/k20160310_0.pdf)